

## 趣 旨

昭和36年に第1回展が開催された日本伝統工芸富山支部展(第4回以降日本伝統工芸富山展)は5周年の5回展から県内出身者を対象とする公募制を取り入れ、今年で53回を数えます。

伝統工芸は単に古いものを模倣し、従来の技法を墨守することではありません。受け継いだ優れた技術を一層練磨すると共に、今日の生活に即した新しいものを築き上げることが、我々に課せられた責務であると信じます。

今回は、金工・漆芸・木竹工・陶芸・染織・人形・諸工芸の7部門の公募入選・受賞作品と重要無形文化財保持者(人間国宝)を含む全国著名作家の作品を合わせて約200点展示します。

## 開会式

5月23日(金) 午前10時～  
エントランスホール

## 出品者研究会

より良い作品を作るために II

5月25日(日) 午後3時30分～5時  
地階ビトークホールにて

## 列品解説

各々午後2時～3時

- 5月24日(土) 金 工 (有栖美津雄)・陶 芸 (六渡 心六)  
25日(日) 漆 芸 (小原 好喬)・染 織 (山下 郁子)  
31日(土) 木竹工 (林 哲三)・諸工芸 (長岡 達雄)  
人 形 (平岡 彰子)  
6月1日(日) 金 工 (佐野 宏行)・陶 芸 (金田比陶美)  
7日(土) 漆 芸 (砂田 正博)・染 織 (石田 和代)  
8日(日) 木竹工 (細川 毅)・諸工芸 (佐野 猛)  
人 形 (平岡 彰子)

## 会期中同時開催

(公社)日本工芸会富山支部会員小品展  
地階ミュージアムショップ

☆新企画 「<sup>さわ</sup>触れる工芸品」コーナー  
展示会場入口 アートホール

## 審査員

- 小森 邦衛 重要無形文化財保持者〔漆 芸〕  
(公社)日本工芸会 常任理事
- 鈴木 滋人 重要無形文化財保持者〔染 織〕  
(公社)日本工芸会 常任理事
- 中川 衛 重要無形文化財保持者〔金 工〕  
(公社)日本工芸会 常任理事
- 中田 一於 (公社)日本工芸会 理 事  
陶 芸 作 家
- 渡邊 明 (公社)日本工芸会 理 事  
硝 子 作 家
- 白石 和己 山梨県立美術館 館 長  
式年遷宮記念神宮美術館 館 長
- 村上 隆 高岡市美術館 館 長  
順不同 敬称略

### ～ 工房探訪 ～



#### 「彩泥線条紋花器」の製作過程

弁柄と黒泥の条紋を入れて本焼きをし、色調を変える度本焼を繰り返します。最後に白条紋を入れて仕上げます。

陶芸部門 石井 秀山さん(前回 日本工芸会賞受賞者)

一 般 公 募 の 案 内 ○どなたでも出品できます。

### 出品申込 5月1日(木)～2日(金)

伝統工芸の特性を生かし、現代生活に直結する作品で、工芸として格調が高く、美術作品として芸術性を保持し未発表の作品。

<宛 先>

〒933-0813 富山県高岡市下伏間江148 大澤光民方 (公社)日本工芸会富山支部

<お問い合わせ、応募要項請求先>

第53回日本伝統工芸富山展事務局

〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号

高岡市美術館内 0766(20)1177